

大和歴史散歩 44

松村 光庸

古代の衢・海柘榴市

〜隋使・裴世清が通った道〜

「道」は、古来より人間の大切な交通、生活の場であり、数知れない人々が通り過ぎた歴史的な遺跡でもあります。道の語源は「チ」で、それに畏敬の念を表す接頭語の「ミ」をつけて「ミチ」という語が成立しました。そしてさらに、道が分かれるところは、分岐を表す「マタ」を付けて「チマタ」（衢、巷、岐 いずれも「チマタ」と訓みます）と称するようになったと言われています。

古代の王権にとって、交通網の整備は、人民支配を確立する上で極めて重要な課題でありました。そうし

1月6日(月)10時ごろより 老健ふれあい 北側駐車場

約100kgのもち米をついてふるまいます。併せて、ボランティアも募集しています。つく、こねる、まるめる等、ご協力ください。

詳しくは友の会事務局まで



養生会友の会 第18回総会

日時 3月14日(土) 13時半

場所 奈良県産業会館 5階会議室

※総会議案等、次号でお送りします。多数のご出席をお願いします。

無料 法律相談

実施日：(毎月第1木曜)
1月9日、2月6日
午後1時30分～

やまと法律事務所の
弁護士が担当します。

※必ず事前にお申し込み下さい。
☎0745(22)2989

た中で、中国の歴史書に登場する「倭の五王」(讚、珍、斉、興、武)の最後の「武」王の時代(5世紀後半)の雄略天皇の時代と推定される頃から、海や河の港湾施設とともに、各地の官道(国道)の整備が大々的に行われるようになりました。王権の所在地であった奈良盆地では、まず、大阪湾から入る大和川の舟運や、盆地を東西に貫く横大路(後の伊勢街道)、下ッ道(南北に貫く現在の国道24号)線などが整備されました。こうして、「道」が交差、分岐する「衢」には大勢の人々が集まり、各地の物品を交換する拠点としての市場が発達したと言われています。古代の市場として最も有名で、高校の教科書にも登場する海柘榴市(つばいち) 桜井市大字「金屋」付近は、大和川上流の初瀬川の畔(ほとり)にあり、横大路

- タテのキー**
- 1 法事や法要でので菓子や花
 - 2 ○○洞、○○車
 - 3 年の初めに行われる初○○
 - 4 ナマコの内臓の塩辛
 - 5 A・B・○○
 - 6 絵を書く人
 - 7 現実的、写実的
 - 8 望みつつ待つこと
 - 9 自由に使える時間
 - 10 誰も使わなくなった言葉
 - 11 ロケットの——成功!
 - 12 体のために薄○○にする
 - 13 元素記号はP



カギを解き、二重ワクに入る文字をイロハ順に並べて言葉を作ってください。

1	6		10	13	15	17
2			11			
		8				
3	7		14			18
			12			
4		9			16	
5						

- ヨコのキー**
- 1 お重などに詰めてお正月に食べる
 - 2 こどもの雪遊びといえは
 - 3 超音波を使う——検査
 - 4 「大きなあご」を持った甲虫
 - 5 霧のような細かい雨
 - 6 異国の使者・裴世清一行がどのような服装で、どのような振り舞いで古代の「道」を通過したのか、沿道の人々はそのように感じたのか、想像してみるだけでも楽しいではありませんか。
 - 7 (参考文献『歴史の道・再発見 第4巻』前田晴人論文)

と上ッ道(山辺の道)が交わる交通の要衝・「衢」に発達したものです。さて、推古天皇の607年、大和政権が中国に遣隋使・小野妹子(いもこ)を派遣し、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す」との国書(天皇からの手紙)を隋の皇帝・煬帝(ようだい)に手渡し、煬帝をいたく怒らせたという有名な話があります。太陽の昇る東の日本、沈む西の中国、と対比し、「天子」と名乗って、煬帝を激怒させたわけですが、このよく知られたエピソードには後日談があります。激怒した煬帝は、朝鮮北部の高句麗との対抗上、倭国との友好関係を維持する必要を感じて、翌年、わざわざ裴世清(はいせいせい)という人物を倭国に派遣したのです。これは大和政権の朝鮮半島情勢を念頭に入れた巧みな外交を示す

もので、中国史書『隋書倭国伝』に書かれた紛れもない歴史的な事実なのです。そこで、隋の使者・裴世清がどのようなルートを通って大和政権の所在地である飛鳥までやってきたのか、辿ってみましょう。

裴世清は、海路で難波津(大阪)に到着し、川船で大和川、初瀬川を遡って、海柘榴市近くの船着き場で上陸、そこから陸路・磐余(いわれ)道を南下して飛鳥にあった推古天皇の宮殿に至ったと考えられます。(『日本書紀』異国の使者・裴世清一行がどのような服装で、どのような振り舞いで古代の「道」を通過したのか、沿道の人々はそのように感じたのか、想像してみるだけでも楽しいではありませんか。

同封のはがき、もしくは官製はがきに答えて住所・お名前・匿名を希望される方はペンネームを書いてご応募下さい。また、ご意見・ご感想もお書添え下さい。抽選で10名様に図書カードが当たります。応募締め切りは、1月31日です。たくさんのご応募お待ちしております。



9月より土庫病院医事課から友の会事務局に配属になりました。まだまだ友の会では分からないことばかりで、みなさんに教えていただくことが多いと思います。がんばります。みなさん、よろしくお願ひします。

今月の笑顔 (1面)

藤井潤さん

